

ブラジル・ウィークリー

2017年6月12日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (6月5日～6月9日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比▲0.5%となり、週間ベースで2週連続の下落となりました。5日(月)は、テメル大統領の側近が汚職容疑で逮捕されたことを受けた売りと、金融政策は政治的混乱の影響を受けることが無いとの見方による買いが交錯し、方向感に乏しい展開となったものの、小幅に下落しました。6日(火)は、2014年の大統領選挙における不正資金疑惑をめぐる審理が高等選挙裁判所で開始されるなか、商品価格の上昇が好感されたことなどを受けて、反発しました。7日(水)は、選挙裁判所での結果はテメル大統領が無実となるとの予想が報道されるなか、銀行株が買われ、続伸しました。8日(木)は、選挙裁判所における審理が、予定されていた3日間で終了しない見通しとなったことなどから、反落しました。9日(金)は、ブラジル社会民主党の連立離脱に対する懸念が台頭したことに加え、年金改革法案の下院本会議での票決日程が8月にずれ込むと報じられたことなどが嫌気され、ボブスバ指数は前日比▲0.9%と週の中で最も大きく下落しました。

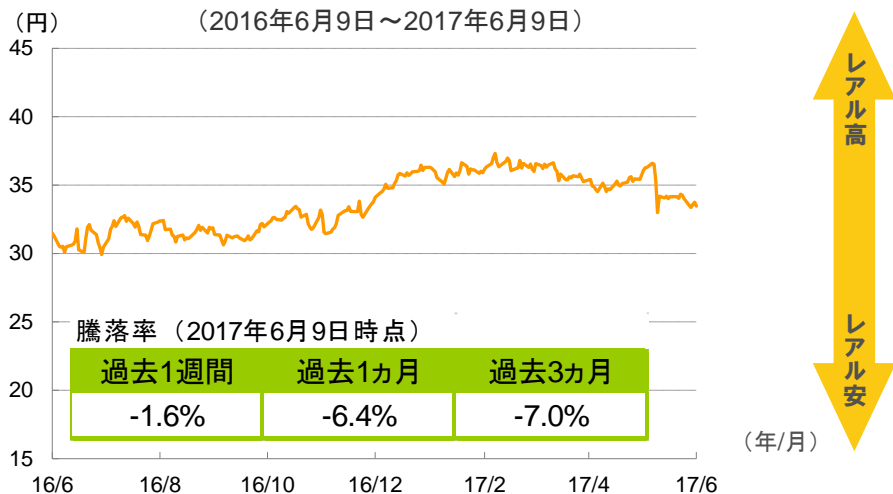
ボブスバ指数の推移

(2016年6月9日～2017年6月9日)



レアル(対円)の推移

(2016年6月9日～2017年6月9日)



6月9日時点(過去1週間=6月2日、過去1ヵ月=5月9日、過去3ヵ月=3月9日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。